

令和5年度「法の日」週間行事 を開催しました。

令和5年10月3日（火）、静岡地方・家庭裁判所、静岡地方検察庁、静岡県弁護士会の共催で、「法の日」週間行事として「しずおか『法の現場』見学」ツアーを開催しました。本ページでは、裁判所における当日の様子を御紹介します！

当日は、①裁判所の仕組みと役割についての動画視聴、②模擬裁判・模擬評議、③少年審判についての説明、④裁判官に対する質問コーナーが行われました。

模擬裁判では、被告人が被害者を包丁で刺して死亡させたという架空の事件の裁判を見ていただきました。一部の参加者の方には、裁判官・裁判員役として裁判に参加していただきました。

その後の模擬評議では、実際の裁判員裁判の評議で行われている方法で、被告人に殺意が認められるか否かを考えました。



少年審判についての説明では、普段非公開で行われている手続を身近に感じていただくために、少年の立ち直りを重視するという制度趣旨や、処分を決定する際に考慮すべき点などについて裁判官が説明しました。



次回、令和6年度の
開催もお楽しみに！



参加者の声

- 模擬とはいえ緊張感があり、いい経験でした。
- 実際に自分が裁判員に選ばれたときにどうすればよいのかが少しわかってよかった。
- 模擬裁判の様子、模擬評議での付せんを使った意見のやり取りが参考になった。
- 少年事件にも興味があったため、家庭裁判所の方のお話を聞くことができてよかった。
- 裁判官ともお話ができてよかった。